

標 題 農林大学校の学生の皆さん！ 松江で就農しませんか？

(ダイジェスト)

7月20日、松江地域での就農に関心を持つ農林大学校の学生11名を招き「松江地域農業発見交流会」を開催しました。

11回目となる今回は、学生自らが、当地域における農業の魅力を体感することを目的に、雇用体制の整備を進めている先進農家の視察や農業士との交流を行いました。

この発見交流会は、松江市出身の農林大学校生に、地元での就農について考えるきっかけにしておようと、平成23年度に初めて開催し、延べ115名の参加がありました。

開催時期は、学生が参加しやすいよう夏休み期間中とし、視察と意見交換会を組み合わせた企画を基本に実施してきました。

これまでの参加学生の傾向から、雇用就農希望者が多いこと、一方で近年の松江市における就農相談者または農業研修生の多くが市外出身者であること（今年度農業研修生の6割が市外または県外出身者）から、今年度は、松江市出身者に限定せず、市内での就農に興味関心のある学生も対象とし、視察先は、農林大学校卒業生の雇用実績があり、かつ来年度も卒業生の雇用を検討している農業者を中心に選定しました。

当日は、うだるような暑さでしたが、学生たちは「とにかく元気な若者に来てもらいたい！」といった視察先の話に感化されながら、熱心に記録をとり、質問をしていました。

また、参加した農業士からは「雇用就農に取り組む農業者を農業士会に勧誘することで、学生のニーズに答えていきたい」との意見も聞かれました。

農業振興部では、今後も就農希望者の動向を見ながら、関係機関と連携して新規就農者の確保・育成に取り組んでいきます。



先進農家視察



交流会